

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年07月02日

計画の名称	災害に備えるやまぐちのみちづくり（国土強靱化・防災・安全）													
計画の期間	令和０５年度　～　令和０９年度（５年間）										重点配分対象の該当	○		
交付対象	山口県,岩国市,防府市,光市,周南市,下関市													
計画の目標	・地震や大雨などによる自然災害等に備えるため、脆弱な区間を改良することにより、災害時等にも機能する信頼性の高い道路ネットワークの充実・強化を推進する。 ・災害時等における救急活動を支援するため、狭隘な道路の拡幅や、バイパス整備による線形不良箇所の改善等、緊急車両等の迅速かつ円滑な通行を確保する。													
全体事業費（百万円）	合計（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）		7,814	A	7,814	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C /（Ａ＋Ｂ＋Ｃ＋Ｄ）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初		R9末
1	狭隘な道路の拡幅やバイパス整備による線形不良箇所の改善等を行うことにより、事業区間内の緊急車両や大型車両が容易にすれ違うことが可能な延長の割合を100%にする。 事業区間内のすれ違い困難箇所解消率を算出する。 すれ違い困難箇所解消率（％）＝（すれ違い困難箇所を解消した延長／計画路線の延長）×１００	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	山口県	直接	山口県	国道	改築	（国）4 9 0 号・木間工 区	現道拡幅 L=0.4km	萩市	■	■	■			200		-
	A01-002	道路	一般	山口県	直接	山口県	都道府 県道	改築	（主）山口福栄須佐線・ 平わらび工区	バイパス L=1.1km	萩市	■	■	■			430		-
	A01-003	道路	一般	山口県	直接	山口県	市町村 道	改築	(1)渋倉伊佐線・伊佐工区 （県代行）	バイパス 0.9km	美祢市	■	■				140		-
	A01-004	道路	一般	岩国市	直接	岩国市	市町村 道	改築	(1)保津町35号線	バイパス 1.53km	岩国市	■	■	■			367		-
	A01-005	道路	一般	防府市	直接	防府市	市町村 道	改築	（二）真尾線	現道拡幅 0.4km	防府市	■	■	■			210		-
	A01-006	道路	一般	防府市	直接	防府市	市町村 道	改築	（他）四ノ楯三ノ楯線他	バイパス 1.0km	防府市	■	■	■			770		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	道路	一般	防府市	直接	防府市	市町村 道	改築	（一）栄町藤本町線	現道拡幅 0.26km	防府市	■					50	-	
	A01-008	道路	一般	光市	直接	光市	市町村 道	改築	（他）産業団地 1 号線	バイパス 0.4km	光市	■	■				200	-	
	A01-009	道路	一般	山口県	直接	山口県	都道府 県道	改築	（主）防府徳地線・大崎 （１）工区	バイパス 0.7km	防府市		■	■	■		1,000	1.8	-
		災害に備えるやまぐちのみちづくり（国土強靱化・防災・安全）																	
	A01-010	道路	一般	周南市	直接	周南市	市町村 道	改築	（２）野村一丁目7号線・ 第 1 工区	バイパス 0.3km	周南市		■	■	■		350	-	
		災害に備えるやまぐちのみちづくり（国土強靱化・防災・安全）																	
	A01-011	道路	一般	周南市	直接	周南市	市町村 道	改築	（１）周陽孝田線	現道拡幅 200m	周南市		■	■	■		150	-	
		災害に備えるやまぐちのみちづくり（国土強靱化・防災・安全）																	
A01-012	道路	一般	周南市	直接	周南市	市町村 道	改築	（２）野村一丁目7号線・ 第 2 工区	バイパス 160m	周南市		■	■	■		200	-		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-013	道路	一般	下関市	直接	下関市	市町村 道	改築	（他）小月小島線	バイパス L=0.6km	下関市			■	■	■	1,027		-
	A01-014	道路	一般	周南市	直接	周南市	市町村 道	改築	（２）野村一丁目7号線・ 第3工区	バイパス L=500m	周南市			■	■	■	270		-
	A01-015	道路	一般	山口県	直接	山口県	国道	改築	（国）４９０号・木間（ ２）工区	現道拡幅 0.2km	萩市				■	■	150		-
	A01-016	道路	一般	山口県	直接	山口県	都道府 県道	改築	（主）岩国玖珂線・欽明 路～柳井田上工区	バイパス 0.8km	岩国市				■	■	950	1.6	-
	A01-017	道路	一般	山口県	直接	山口県	都道府 県道	改築	（一）通津周東線・瀬田 下～上久原工区	現道拡幅 0.5km	岩国市				■	■	500		-
	A01-018	道路	一般	山口県	直接	山口県	都道府 県道	改築	（主）小野田山陽線・日 の出工区	現道拡幅 0.8km	山陽小野田市				■	■	300	1.3	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
道路事業	A01-019	道路	一般	山口県	直接	山口県	都道府 県道	改築	（一）下関川棚線・吉見 工区	バイパス 1.5km	下関市				■	■	550	1.2	-	
											小計							7,814		
											合計							7,814		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R05	R06			
配分額 (a)	321	334			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	321	334			
前年度からの繰越額 (d)	0	152			
支払済額 (e)	169	261			
翌年度繰越額 (f)	152	225			
うち未契約繰越額(g)	22	55			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	6.85	11.31			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 災害に備えるやまぐちのみちづくり（国土強靱化・防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等	
I. 目標の妥当性 基本方針・上位計画等との適合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応	
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえた計画の目標が設定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等	
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 1) 目標と定量的指標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 2) 定量的指標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 3) 定量的指標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性等 4) 機関事業と関連事業・効果促進事業の一体性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業の効果	
II. 計画の効果・効率性 事業の効果 1) 事業実施により、十分な事業効果が発揮される。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性	
III. 計画の実現可能性 計画の具体性 1) 事業費・事業内容が適切に設定されている。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境	
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境 1) 熟度の高い箇所が選定されている。	○

[illegible]